

明治維新 150 年記念 “薩長同盟” にちなんだ「安納芋あんぱん」
山口市内のベーカリー「シュクルヴァン」で発売開始
鹿児島産の苗を山口で育てた安納芋を加工した限定品

あさひ製菓株式会社(本社：山口県柳井市 代表取締役社長：坪野恒幸)は、2018 年の明治維新 150 年を記念して、山口市で生産された安納芋を使用したあんぱんを、山口市内の「焼きたてベーカリー シュクルヴァン」2 店舗で、2018 年 4 月 1 日に発売する。



◀「安納芋あんぱん」1 個 160 円（税込）

ミツたっぷりの安納芋と白あんを合わせた、手作りの“安納芋あん”を贅沢に包んだ優しい風味のあんぱん。

▼植え付け直後の安納芋



商品開発の計画が始まったのは、2017 年の 5 月頃。幕末の「薩長同盟」にちなんで、鹿児島とのつながりをもう一度何かで作れないか？という発想がきっかけとなった。

今回発売する「安納芋あんぱん」に使用したのは、鹿児島種子島の特産品として知られるさつまいも「安納芋」。糖度が高く、焼くとまるでクリームのようにねっとりとした食感を持つのが特徴とされる。JA いぶすきより、苗 200 株をわけいただき、山口市の農事組合法人 川西（山口市深溝 代表理事：小林紀代士）で生産された。

10 月に約 120 キロの安納芋が収穫され、そのうちの 100kg をあさひ製菓の本社工場にて、職人が手作業であんに加工し、約 70kg の安納芋あんが完成。その後、パン職人が「安納芋の優しい風味をちゃんと感じられるものに。」と試行錯誤して、商品が完成した。

4 月 1 日の発売後、安納芋あんがなくなるまでの数量限定販売。約 1,500 個が販売可能となる予定である。

数量は少ないが、遠く鹿児島から届いて、山口で大切に育てられた安納芋を使った、平成の「薩長コラボ」商品。優しい味わいをぜひ多くの人に楽しんで欲しい、と同社はしている。

商品名：安納芋あんぱん

販売価格：1 個 160 円（税込）

販売期間：2018 年 4 月 1 日～ ※安納芋あんがなくなるまでの数量限定販売

販売店舗：シュクルヴァン山口店 および シュクルヴァン新山口駅店

この件に関するお問合せ先

あさひ製菓株式会社 中村までお願いいたします。

TEL 0820-22-0757 / FAX 0820-22-3875 / Email m-nakamura@kasinoki.co.jp

<http://www.kasinoki.co.jp>